

竹内教授の指導を受け、偏光板越しの光に驚きを見せる園部小の児童ら(南丹市園部町)



南丹・園部小

不思議な光景 驚き

南丹市園部町の園部小では、北海道大電子科学研究所の竹内繁樹教授の出前授業を開いた。4年生の児童71人を前に、竹内教授は「皆さんには今日、科学者になっても「不思議」と言い、偏光板越しに見える不思議な光景や現象を紹介。教室は驚きでさわめいた。竹内教授は種明かしをしながら、「科学者のように不思議を見つけたら自分で考えてみてくださ」と呼びかけた。千葉恵さん(10)は「すごく不思議だった。楽しく勉強できた」と話した。

(小池直弘、井上広俊)

亀岡・東輝中

プロに動き学ぶ



プロダンサーの指導を受けながら、振り付けを確認する生徒たち(亀岡市篠町・東輝中)

プロダンサーや科学者を招いた授業が、丹波の小中学校でこのほど行われた。中学校では本年度から武道とダンスが必修になった。亀岡市篠町の東輝中は2学期後半からダンスの授業を始めるのに合わせ、ニューヨークを中心に活動してきた吉川優美子さん(38)＝同市蕨田野町＝ら3人を招いた。3年生約240人が参加。吉川さんが、バレエを基礎とするモダンダンスの滑らかな動きを披露すると、感嘆の声が上がった。生徒は簡単な振り付けを覚え、グループごとに発表。最初は恥ずかしそうだったが、次第に伸びやかに踊った。大勢の教員が見学し、ダンスの指導法を学んだ。

ダンスや科学 子ら体感